




# 勝山市における少子化について

## ～ 園をとりまく状況 ～

令和4年6月16日

第1回 勝山市立保育園・幼稚園のあり方検討委員会

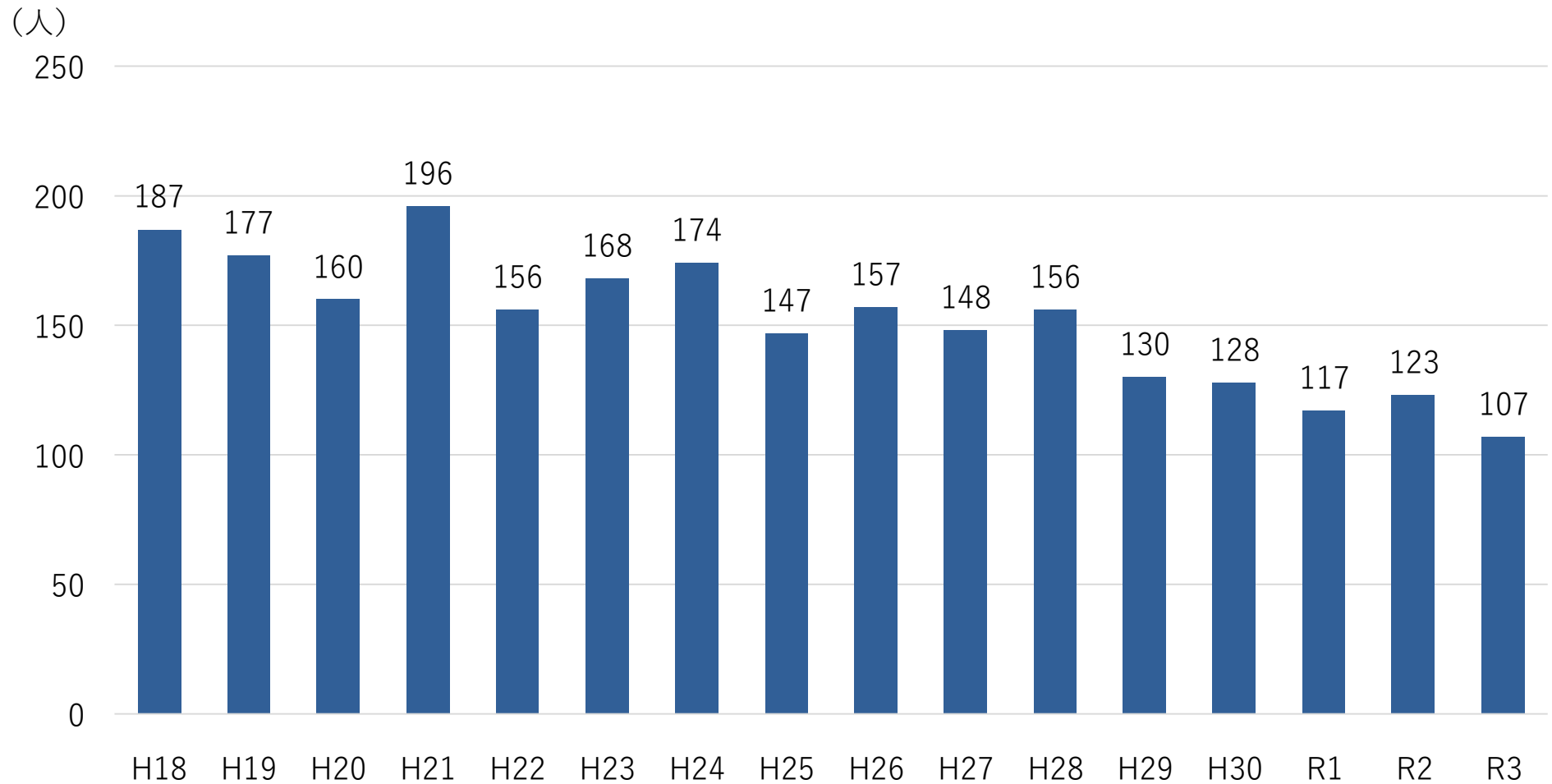
# 資料

- 
1. 勝山市における少子化の状況
    - (1) 出生数の推移 (市全体)
    - (2) 0～5歳児の推移 (市全体)
  2. 勝山市内の保育園等の状況
    - (1) 保育園、認定こども園、幼稚園
    - (2) 保育園等のこれまでの経過
    - (3) 園児数の推移
    - (4) 定員数と2・3号認定の園児数の推移
  3. 社会福祉法人からの要望
  4. 公立幼稚園・保育園の園児数の推移
  5. 平泉寺町、野向町における少子化の状況
  6. まとめ
  7. 子ども・子育て支援事業計画について
  8. 今後のすすめ方について
  9. 検討委員会について



# 1. 勝山市における少子化の状況

## (1) 出生数の推移 (市全体)



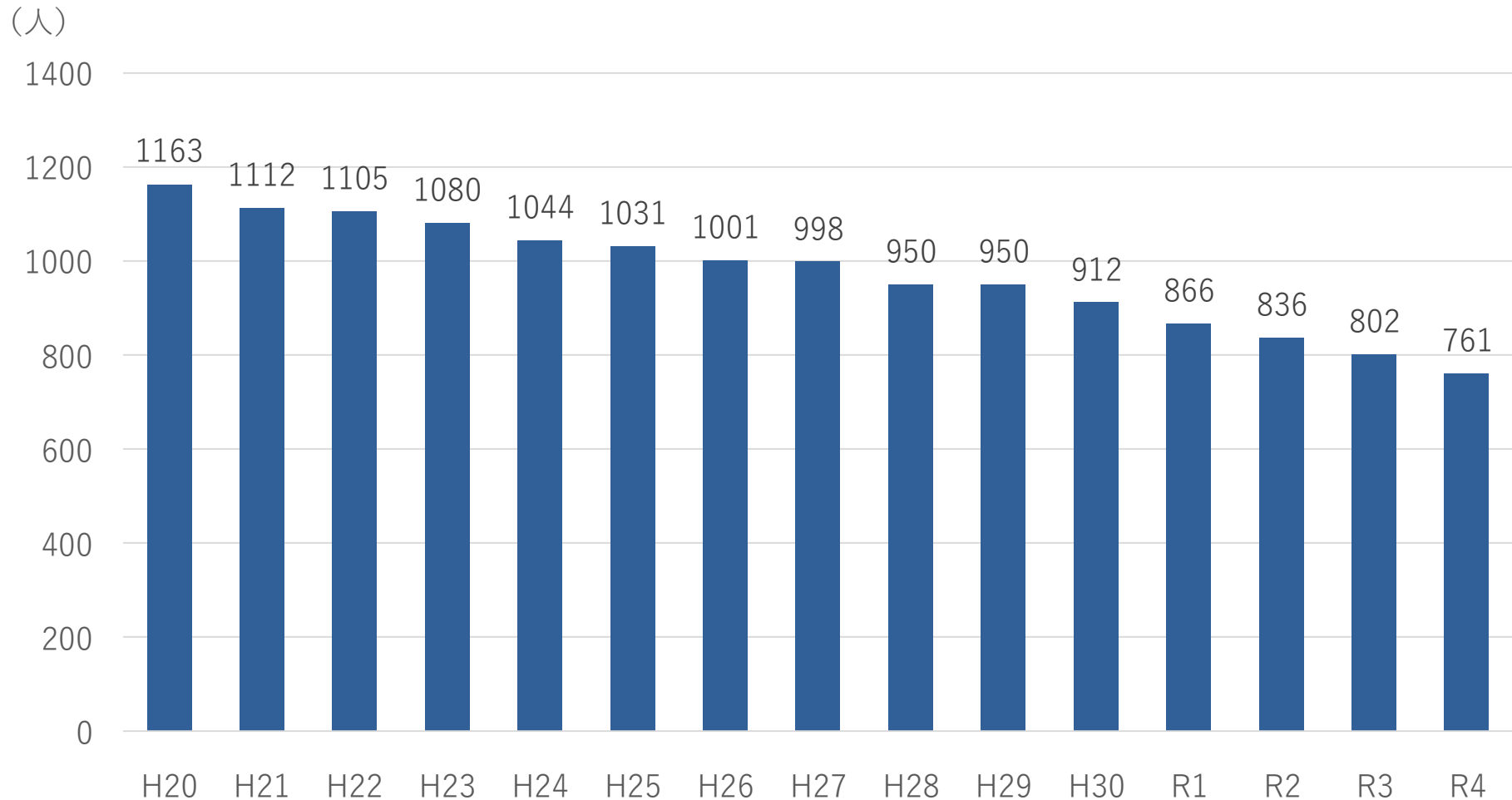
(資料：勝山市のすがた)



# 1. 勝山市における少子化の状況

## (2) 0～5歳児の推移（市全体）

※園を利用する可能性がある、当該年度に1～6歳に到達する児童の数  
（例）R4：H28からR3まで、計6年間の出生数の合計



## 2. 勝山市内の保育園等の状況

### (1) 認定こども園、保育園、幼稚園一覧

区分	運営	園名	法人名	認定区分	
				1号	2・3号
認定こども園 (7園)	私立 (9園)	①ケイターこども園	ケイター翔育会	○	○
		②中央こども園		○	○
		③まつぶんこども園	松文福祉会	○	○
		④しろきこども園	愛慈福祉会	○	○
		⑤きたこども園		○	○
		⑥南こども園	やまぎし幼児会	○	○
		⑦上野こども園	上野福祉会	○	○
保育園 (4園)	公立 (3園)	⑧鹿谷保育園	越前福祉会		○
		⑨北郷わしのか保育園	大日園		○
		⑩平泉寺保育園	—		○
幼		⑪野向保育園	—		○
		⑫成器南幼稚園	—	○	



# (参考資料) 認定区分と保育の必要性

**教育標準時間認定**

**1号認定子ども**

保育を必要としない  
**3～5**  
歳児



**保育認定**

**2号認定子ども**

保育を必要とする  
**3～5**  
歳児



**3号認定子ども**

保育を必要とする  
**0～2**  
歳児



**保育の必要性の認定要件**

- 就労 (月 64 時間以上)
- 求職活動中 (起業準備含む)
- 産前・産後
- 就学 (職業訓練含む)
- 保護者の疾病、負傷、障害
- 虐待やDVの恐れがある場合
- 親族の介護・看護
- 育休時の継続利用
- 災害復旧
- その他市長が認める場合

※保育が必要な時間に応じて、「保育標準時間(最長11時間)」と、「保育給付時間(最長8時間)」に区分されます。  
例えば、月120時間程度の就労の場合は、保育標準時間認定となります。

利用施設	<b>幼稚園</b> (成器南)	<b>保育園</b> (鹿谷、北郷わしのこ、平泉寺、野向)
	<b>認定こども園</b> (ケイター、中央、まつぶん、しろき、きた、南、上野)	

## 2. 勝山市内の保育園等の状況

### (2) 保育園等のこれまでの経過

年度	内容
平成15年度	中央保育園 → 民営化 (福) ケイテ-翔育会
平成21年度	南保育園 → 民営化 (福) やまぎし幼児会
平成27年度	北保育園 → 民営化 (福) 愛慈福社会
平成28年度	しろき保育園 → 認定こども園
平成29年度	きた保育園 → 認定こども園
平成30年度	上野保育園 → 認定こども園
平成31年度	松文保育園 → 認定こども園
	ケイテ-保育園 → 認定こども園
	中央保育園 → 認定こども園
	南保育園 → 認定こども園
	中部幼稚園 → 成器南幼稚園と統合、公立幼稚園は1園に
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼稚園 1園 (公立1園)</li> <li>・ 保育園 4園 (公立2園、私立2園)</li> <li>・ 幼保連携型認定こども園 7園 (私立7園)</li> </ul>

保育の必要性が  
無くても幼稚園型  
(1号認定)の  
利用方法が可能に



## 2. 勝山市内の保育園等の状況

### (3) 園児数の推移

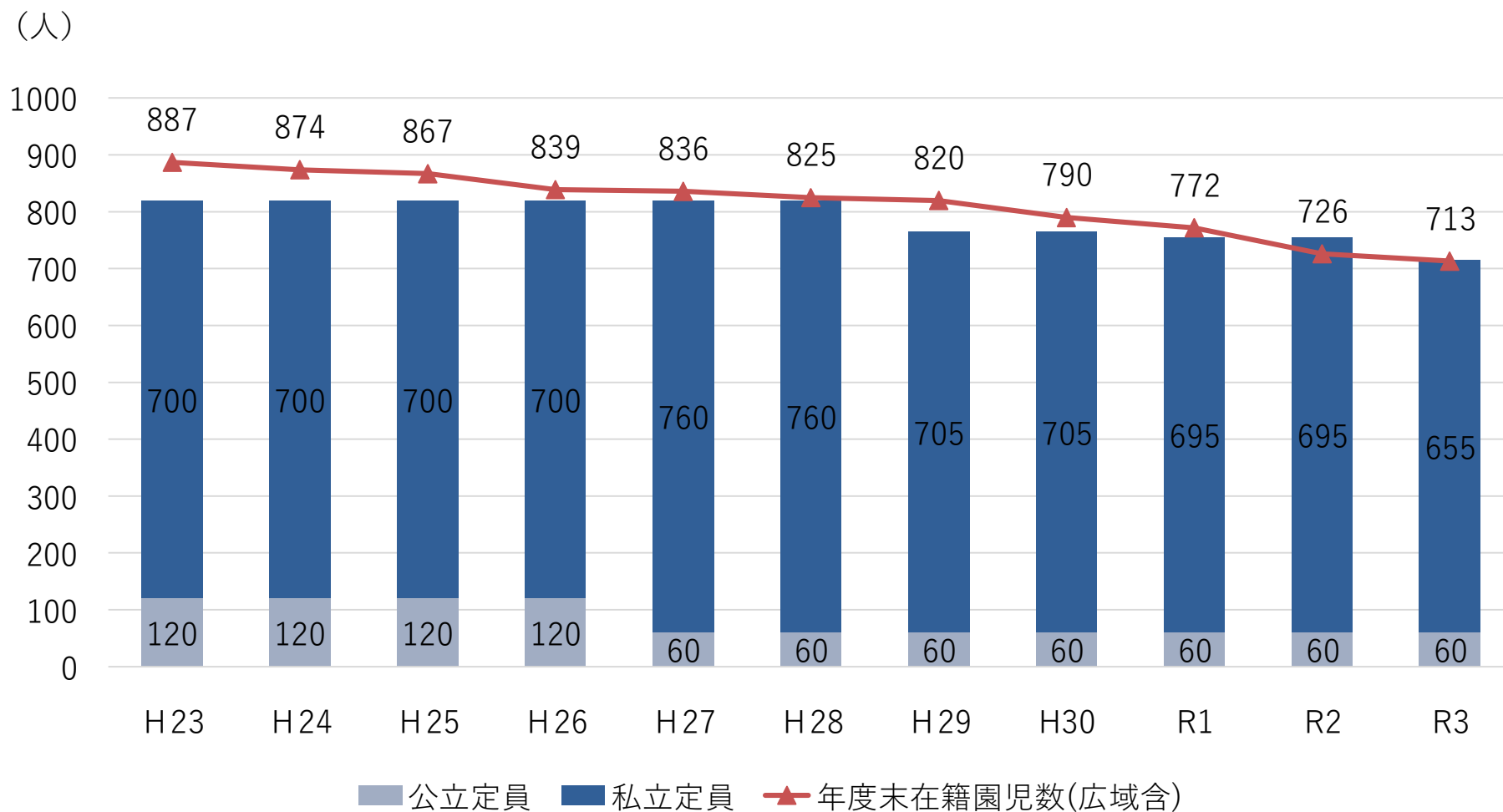
(単位：人)

	区分	認定 区分	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R3-H23
私立	幼稚園部分	1号	-	-	-	-	-	3	11	13	19	24	26	26
	保育園部分	2・3号	767	758	747	723	778	769	763	738	719	683	675	-92
公立	幼稚園	1号	70	58	59	59	56	49	38	32	21	20	15	-55
	保育園	2・3号	120	116	120	116	58	56	57	52	53	43	38	-82
合計	幼稚園部分	1号	70	58	59	59	56	52	49	45	40	44	41	-29
	保育園部分	2・3号	887	874	867	839	836	825	820	790	772	726	713	-174



## 2. 勝山市内の保育園等の状況

### (4) 定員数と2・3号認定の園児数の推移





### 3. 社会福祉法人からのご意見

#### ○勝山地区の4法人から市への要望（令和3年11月）

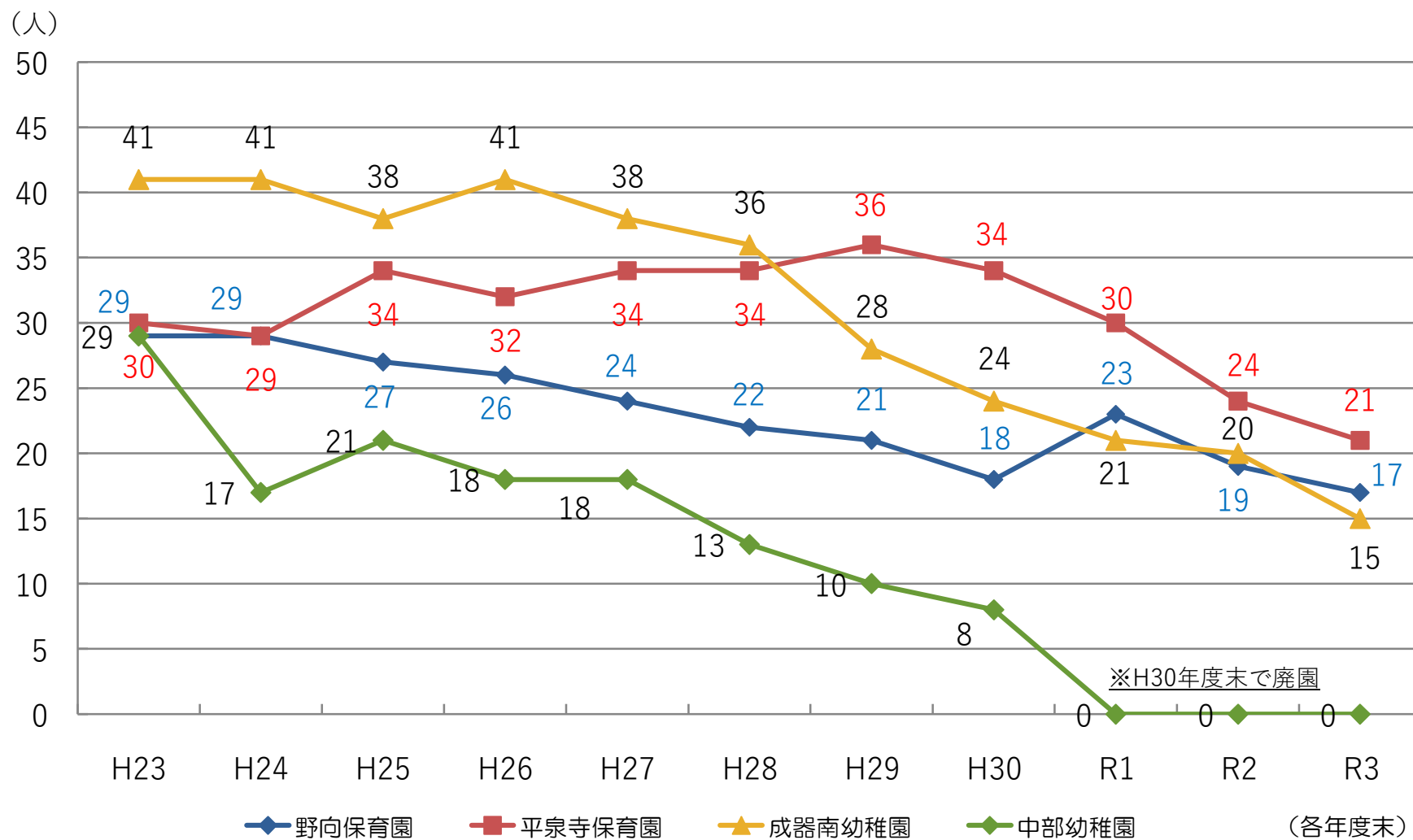
少子化が進み、認定こども園の経営も一段と厳しさを増す中、このままでは園の存続自体が難しくなることが予想されます。そうなれば、市の子育て支援に大きな支障を来す恐れが生じます。私ども、勝山地区の認定こども園（4法人）はこの一年余り、今後の園運営のあり方について検討を続けてきました。

その中で、各園が経営課題へ対処することはもちろんですが、市にも今後、以下の事項についてご検討いただきたい。

○今後の経営計画をたてる上で、公立保育園・幼稚園の方向性を検討してほしい

（※上記は要望の一部を転記したものです）

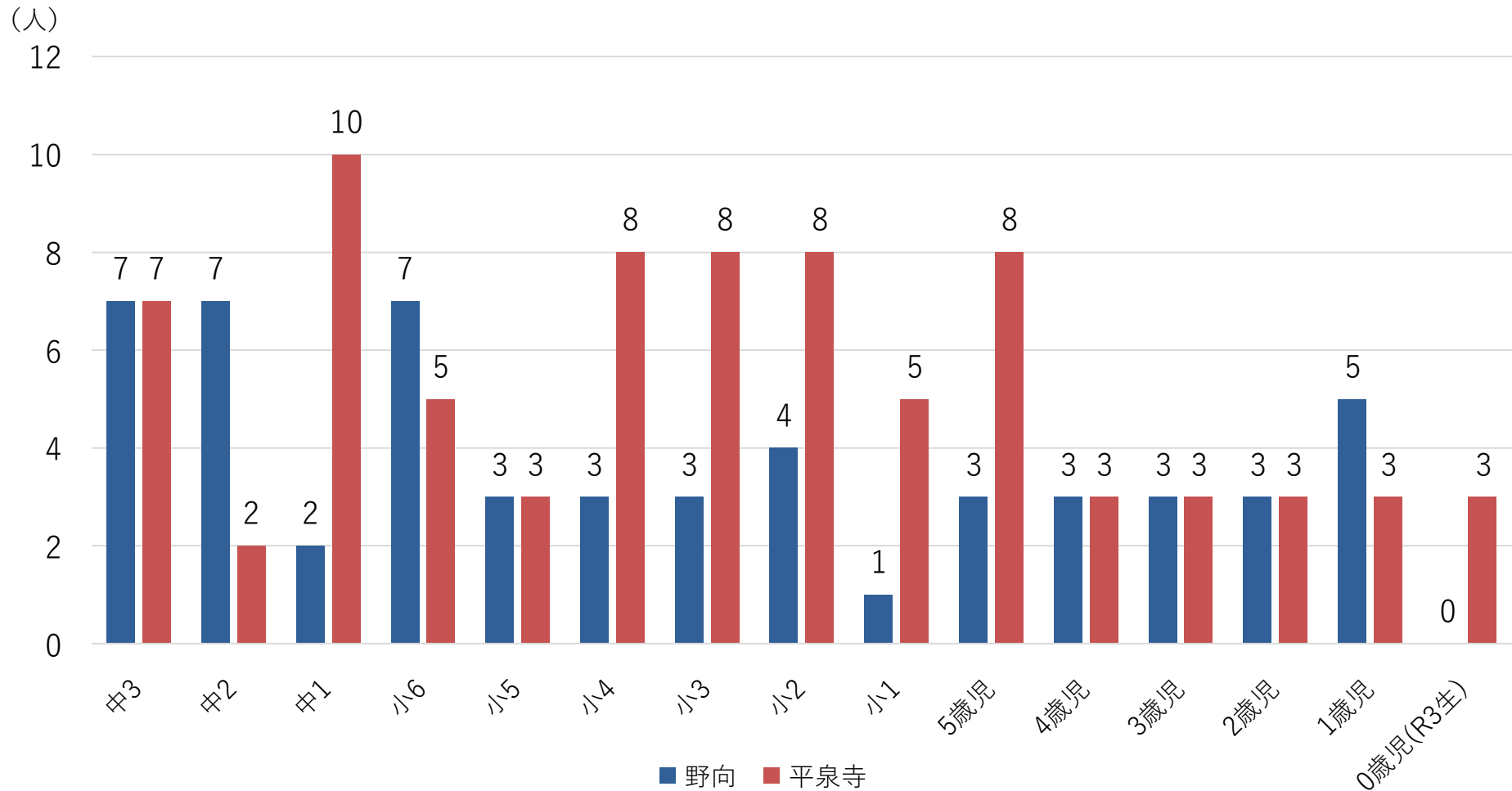
# 4. 公立幼稚園・保育園の園児数の推移





# 5. 平泉寺町、野向町における少子化の状況

## 年齢別の子ども数（野向、平泉寺）

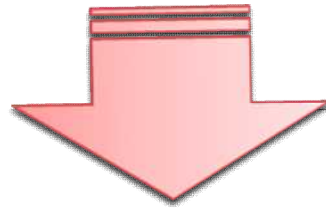


※令和4年3月末現在



## 6. まとめ

- 市全域における急速な少子化の進行
- 公立保育園、幼稚園における園児数の減少
- 集団保育（教育）のあり方についての検討  
など



このような要因から

今後の教育・保育施設のあり方について

早急に検討することが必要



## 7. 第2期子ども・子育て支援事業計画について

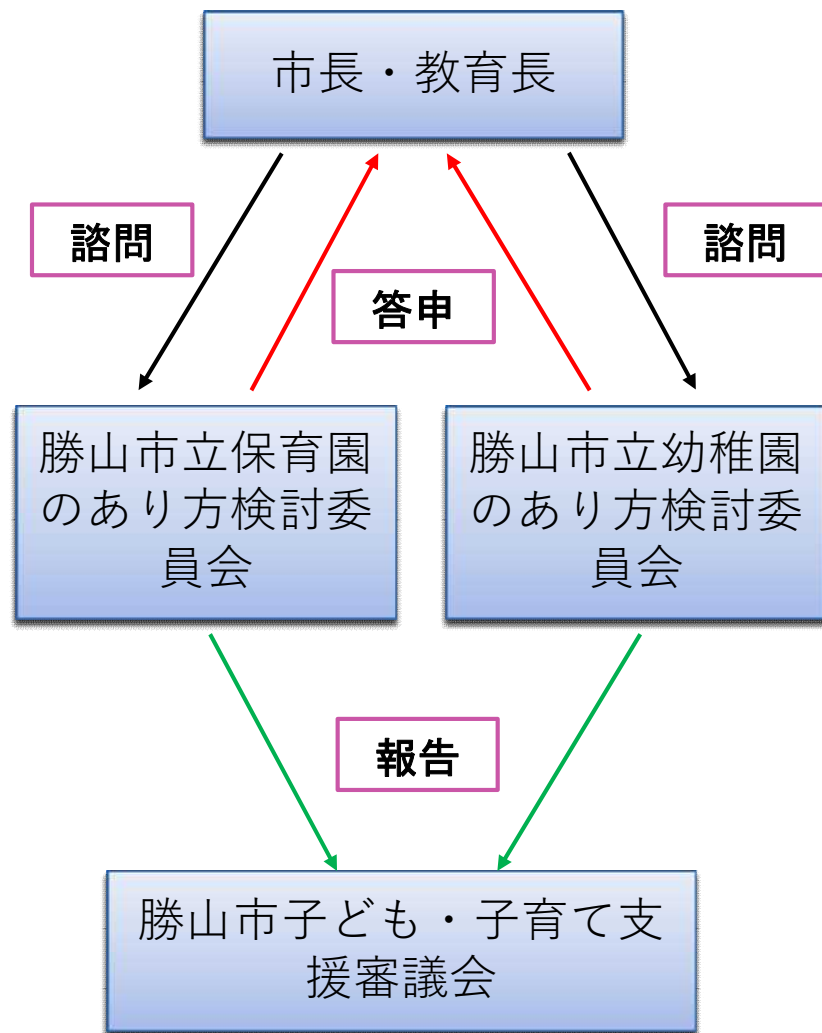
- 令和2年度から令和6年度における園児数を見込み、その確保策（定員数）を位置付けている
- 現在の計画では、令和3年度の確保策（定員数）を令和6年度まで継続する計画となっている
- 少子化の進行に伴い、事業計画の確保策（定員数）等の変更を早急に検討する必要がある

（参考）勝山市子ども・子育て支援審議会

目的：計画に関する審議、評価及び見直しを行う

委員：学識経験者、保育園・幼稚園の保護者、公募市民  
子育て関係団体、子育て支援事業者、行政機関

## 8. 今後のすすめ方について



- 令和4年度に公立保育園・幼稚園の今後のあり方を協議するため「検討委員会」を設置する
- 委員会で協議された結果は、市長及び教育長に答申するとともに、審議会に報告する。



## 9. 検討委員会について

	勝山市立保育園のあり方検討委員会	勝山市立幼稚園のあり方検討委員会
人数	10名以内	10名以内
委員構成	(1) 学識経験者 (2) 勝山市区長連合会の代表者 (3) 勝山市民生委員児童委員協議会の代表者 (4) 保育園及び認定こども園の関係者 (5) 保育園の保護者団体の代表者 など	(1) 学識経験者 (2) 勝山市区長連合会の代表者 (3) 勝山市総合行政審議会委員 (4) 勝山市社会教育委員 (5) 勝山市民生委員児童委員協議会の代表者 (6) かつやまっ子応援ネットワークの代表者 (7) 幼稚園の保護者団体の代表 など
内容	勝山市立保育園の設置及び運営のあり方に関する事項を協議する	勝山市立幼稚園の設置及び運営のあり方に関する事項を協議する
所管課	福祉児童課	教育総務課（教育委員会）